

オオゴマダラをみせてもらいました

6月22日(火)に志布志市文化会館の加納先生がオオゴマダラ(蝶)を見せに来て下さいました。3年生が社会科見学で文化会館に行った際に、展示してあった金色のさなぎに強い関心を示したからです。加納先生は、孵化したさなぎの抜け殻をまず紹介しました。そして白い包み紙を一振りするとそこからオオゴマダラが魔法のようにあらわれ、ひらひらと宙を舞っていきました。それを見た子ども達は大喜び。しばらくオオゴマダラの様子を観察しました。その後、窓際のカーテンに静かに止まっているオオゴマダラを加納先生は虫取り網で器用に捕獲し、白い包み紙にしまいました。生命の誕生の不思議に触れることができました。加納先生ありがとうございました。



加納先生の説明



さなぎの抜け殻



金色のさなぎ



成虫したオオゴマダラ

